

## 自己評価報告書(最終報告)

報告者

言語系コース(国語)  
／余郷 裕次

## ■平成23年度の目標に対する自己点検・評価

## I. 学長の定める重点目標

## I-1. 教育大学教員としての授業実践

本学の目的は、豊かな教養と教育実践力をもった教員を養成し、学校現場に送り出すことにある。このことを実現するには、教科専門・教科教育・教職専門等の各分野の授業が、学校現場の実践と関連性が保たれている必要がある。あなたは、教員養成大学の教員として、本年度はどのような授業計画を立て実現しようとするのか、これまでの取り組み状況を総括し、具体的に示して欲しい。

## 1. 目標・計画

新指導要領では、「我が国の文化と伝統に対する理解と愛情を育てるのに役立つこと。」が目指されている。「我が国の文化と伝統」は、豊かな教養や教育実践力とも不可分の密接な関係を持つものとして捉えなおさなければならない。教育実践コア科目を初めとする担当授業において、古典教材を活用し、伝統的な呼吸法・発声法についての指導を行う。

## 2. 点検・評価

新指導要領では、「我が国の文化と伝統に対する理解と愛情を育てるのに役立つこと。」が目指されている。「我が国の文化と伝統」は、豊かな教養や教育実践力とも不可分の密接な関係を持つものとして捉えなおさなければならない。教育実践コア科目を初めとする担当授業「初等中等教科教育実践Ⅰ(国語)」・「中等国語科教材論」において、古典教材を活用し、音読・朗読・群読活動等を用いて、伝統的な呼吸法・発声法についての指導を行った。

## II. 分野別

## II-1. 教育・学生生活支援

## 1. 目標・計画

- ① 教員採用実技ガイダンスを担当する。
- ② 学部学生、大学院生に対して、日頃から教員就職を促し、教員採用に関するあらゆる相談に積極的に応じる。
- ③ 個人的に依頼された面接指導、模擬授業の指導等に積極的に応じる。
- ④ 希望者に対して、個別に小論文の添削指導を行う。

## 2. 点検・評価

- ① 学部学生、大学院生に対して、日頃から教員就職を促し、教員採用に関するあらゆる相談に積極的に応じた。
- ② 個人的に依頼された面接指導、週井討論、模擬授業の指導等に積極的に行った。
- ③ 希望者に対して、個別にエントリーシートや小論文の添削指導を行った。

## Ⅱ－2. 研究

### 1. 目標・計画

- ① 10年以上取り組んでいる「絵本とその読み聞かせ」の教育的効果に関する研究を継続し、その成果を全国大学国語教育学会等で研究発表する。
- ② 「絵本とその読み聞かせ」に関する絵本モンタージュ論の研究論文を執筆し、学術研究誌に発表する。
- ③ 「絵本とその読み聞かせ」に関する単行本『絵本のひみつ—絵本の知と読み聞かせの心—』が総論的内容であったのに続き、各論編となる単行本の執筆を続ける。

## 2. 点検・評価

- ① 10年以上取り組んでいる「絵本とその読み聞かせ」の教育的効果に関する研究を継続し、その成果を第272回大阪国語教育研究会で研究発表した。
- ② 和文化教育第8回全国大会(兵庫大会)において「鳴門教育大学の伝統文化の教育実践—呼吸を育てる絵本の読み聞かせと音読活動—」題する研究発表を行った。
- ③ 「絵本とその読み聞かせ」に関する絵本モンタージュ論の研究論文を執筆し、学術研究誌に投稿した。
- ④ 「絵本とその読み聞かせ」に関する単行本『絵本のひみつ—絵本の知と読み聞かせの心—』が総論的内容であったのに続き、各論編となる単行本の執筆を続けた。

## Ⅱ－3. 大学運営

### 1. 目標・計画

- ① 児童図書室室長として、児童図書室の充実・発展のために努力し、児童図書室が開催するワークショップを担当するなど、大学の地域貢献に協力する。
- ② 本学が参画する一般社団法人「教育支援人材認証協会」の事業の遂行に努力し、認証講座「こどもサポーター(読み聞かせ)」を担当する。

## 2. 点検・評価

- ① 児童図書室室長として、児童図書室の充実・発展のために努力し、児童図書室が開催するワークショップを担当した。(12月7日)。
- ② 本学が参画する一般社団法人「教育支援人材認証協会」の事業の遂行に努力し、認証講座「こどもサポーター(読み聞かせ)」を担当した(10月8・9日)。

## Ⅱ-4. 附属学校・社会との連携, 国際交流等

### 1. 目標・計画

- ① 国語科学部・附属連絡協議会を継続開催し、附属学校との研究協力活動を発展させる。
- ② 附属中学校の授業を、附属教員と共同で担当する。
- ③ 附属学校における教員研修を担当する。

### 2. 点検・評価

- ① 国語科学部・附属連絡協議会を継続開催し(7月6日)、附属学校との研究協力活動を発展させた。
- ② 附属中学校の授業を、附属教員と共同で担当した。(11月8日～12月6日)。
- ③ 教員免許状更新講習(選択)を担当した(7月30日、8月8日、8月20・21日、8月22・23日)。
- ④ 教育支援講師・アドバイザー等派遣事業において、前期5回・後期5回計10回の出張を行った。
- ⑤ 奈良県教育研究所の研修講座(8月3日)他、県外における研修を多数担当した。

## Ⅲ. 本学への総合的貢献(特記事項)

- ① 社会貢献活動について、鳴門教育大学特別表彰を受けた。
- ② NHKラジオ深夜便「明日へのことば」に出演し、「絵本の秘密を解き明かす」と題してアナウンサーとの問答形式で話し(40分)、鳴門教育大学の宣伝に努めた。
- ③ FM徳島「TOKUSHIMA campus link」に2回出演し、鳴門教育大学の宣伝に努めた。